

降誕節第6週 聖餐礼拝

2018年2月4日

第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司会者	
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	一同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	一同
祈禱	司会者	
分餐	(新聖歌53)	一同
感謝の賛美	新聖歌275「信仰こそ」	一同
聖書朗読	『ヨハネの福音書』2章1-11節(新約175頁)	司会者
黙想	一同
説教	「終わらない物語」	近伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌337「愛する主よ わが君よ」	一同
感謝の献金	(新聖歌58)	一同
感謝祈禱	横堀 正美兄	
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「 ^{あめつち} 天地こそりて」	一同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-4)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：横堀 正美兄 配餐：担当役員
司集	会：近伸之牧師 会：小林 洋子姉 笹川 清子姉	映像・音響：片山 健司兄 配餐：片山 勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 掃除：渡邊 智子姉

説教メモ

1. 章・節は後代に付加されたもの。「カナの婚礼」は「ガリラヤのカナのナタナエル」(21:2)の召命の続き。
2. 十字架とカナの奇跡は繋がっている。ここでの各人の信仰は、十字架の救いに至る信仰を教えている。
3. ナタナエルは待望し、マリヤは失望せず、手伝いの者らはただみことばに服従した。私たちがその続きを。

先週の暗唱聖句

「わたしに従って来なさい」

(『ヨハネの福音書』1章43節)

今週の暗唱聖句

「イエスはこのことを最初のしるしとしてガリラヤのカナで行い、ご自分の栄光を現された」

(『ヨハネの福音書』2章11節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2018年2月4日

「PBA On Air !!」/教団紙『世の光』第809号/2018新潟「信教の自由」講演会の再案内/
新潟山形宣教会協議の公示[2月12日(月・振替)13:00～15:00 新潟福音教会にて]/
「TVライブ・ライン チャリティ音楽発表会2018」の案内[2月17日(土)三条教会にて 午後2:00開演]

先週の集会出席者数

1/28(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-		
		幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女3	1/29(月)	※月に一回、実用書道教室を開催
	歓迎礼拝	男10 女19 計29	1/29(月)	月曜家庭集会 男1 女4
	(子ども)	男児1 女児3	1/31(水)	バレンタイン祈禱会 男4 女3
夕拝	※都合により休会	2/2(金)	しゃべり場タビタ 男- 女4	
		2/2(金)	金曜祈禱会 男1 女5	

諸集会のご案内

	※月に一回実用書道教室を開催。		
2/5(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
2/7(水)午後7:30	ネヘミヤ祈禱会	教会堂	司会：横堀 正美兄
2/9(金)午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
2/9(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	
2/11(日) 降誕節第7週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 勝三兄 集会：山岸あけみ姉 小山 千春姉	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：渡邊 智子姉 掃除：猪爪 和美姉
礼拝の予定	聖書：『ルカの福音書』5章1-11節		
午後の予定			
夕拝	※都合により休会		

報告

1. 本日の予定

聖餐礼拝の恵みを感謝します。御父の憐れみ、御子の愛を心に刻み、新たな一ヶ月を歩みましょう。礼拝後は会堂のためのグループ祈禱を持ちます。その後昼食をいただき、CS教師会や定例役員会を行います。

2. 宣教区のため

次週は日曜日の午後「信教の自由」講演会、月曜日の午後には宣教区協議が行われます。また、山形教会より「山形の恵み」が届いています。各教会の営み、教師の働きを覚えて祈りましょう。

3. ひとり一人の歩みの守り

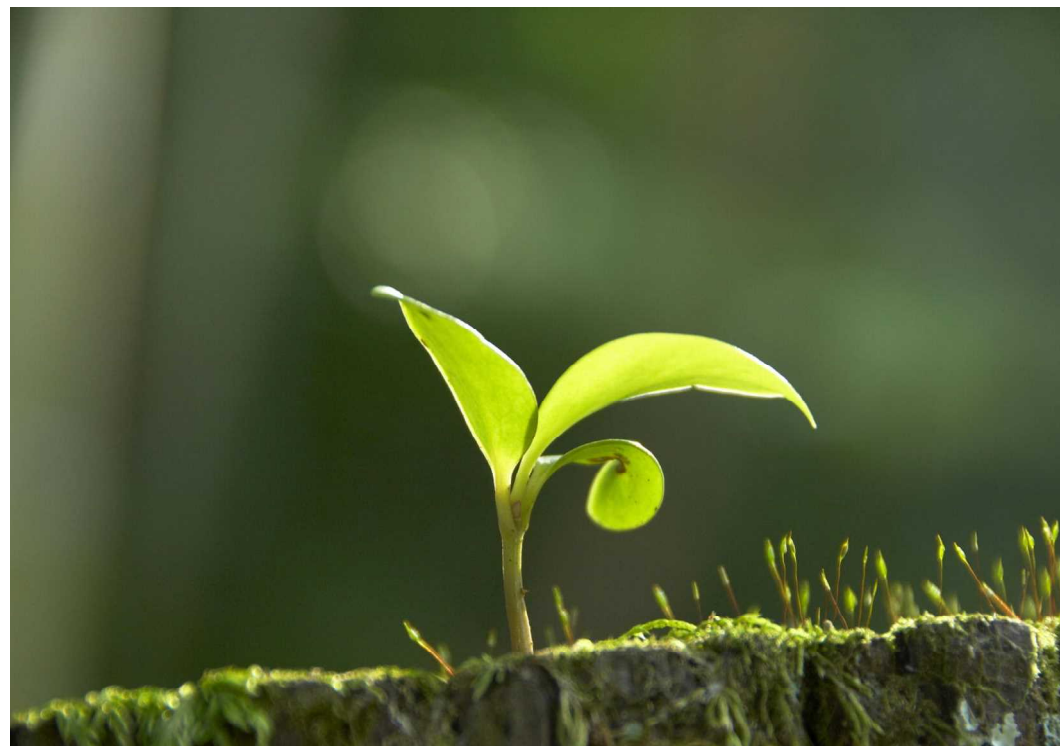
体調、その他の事情で集会に出られない方々がおられます。ひとり一人が集会出席を勝ち取るように、互いに祈りましょう。

ある人が香港の町を歩いていたとき、刺青屋を見かけたそうです。ショーウィンドウには、いろいろな絵柄や文字のサンプルが飾ってありました。派手な花模様やさまざまな種類の文字。しかしその中に、こんな言葉を体に彫る人がいるのかと目を疑う言葉があったそうです。それは「負け犬」。店の主人に、「本気で『負け犬』なんて彫ってくれと頼む人がいるんですか」と尋ねました。すると主人の答えは、「はい、たまにね」。びっくりして「とても信じられない」と言うと、その主人は、「体に彫る前に、頭の中に彫られているんだよ」と言ったそうです。

体に彫る前に、頭にそして心にすでに彫られている。考えさせられますね。私たちは、いろいろなイメージや先入観で、すでに頭にいろいろなものを彫り込んでしまっていることがあります。ある人は、「自分は本当にだめな負け犬さ」と自分の頭に彫り込んで、「何をやってもうまいかない」と叫んでいます。行動を起こす前に、自分の中に彫られている言葉に縛られているわけです。しかし、「負け犬」ではなく、「私は高価で尊い」「神様が味方だから私はいつでも圧倒的な勝利者」というような言葉が、頭に彫り込まれていたらどうでしょう。おのずとその行動は変わってくるはずですよ。

聖書は、私たちの弱さを容赦なく指摘する書物です。私たちを罪人と宣言するのですから。もしそれで終わりだとしたら、それこそ私たちは「負け犬」です。何の救いもありません。しかし聖書は、それで終わりではないと言うのです。罪の解決のために、とてつもない神の愛が注がれたのです。私たちを命がけで愛し、救う方が来てくださいました。イエス・キリストです。イエス・キリストは、私たちのために、私たちのすべての罪を担い、私たちに代わって十字架につき、罰を受けられたのです。そして、三日目によみがえり、今も生きていて、働いてくださる方なのです。そのイエス・キリストは、あなたの心にも住んで、あなたを新しく造り変え、新しい人生を歩ませてくださる方なのです。

あなたは、それほど神様に愛されているのです。ですから、「私は愛されている」「私は赦されている」「私は生かされている」と心の中に刻み込んでください。そして、今まで刻み込まれていた否定的な言葉は、削り取ってしましましょう。あなたの人生には、「負け犬」という言葉はふさわしくないのですから。



今日2月4日は「立春」。この頃から気温の底はピークを過ぎ、徐々に春めいた気温や天気が変わっていく。日本の伝統行事においては、立春は鬼を追い出す節分の翌日に位置し、「立春大吉」と呼ばれる。「立春大吉」は文字に書くと左右対称であり、この文字を家に貼っておくと表からも裏からも同じに見えるので、鬼が混乱するといういわれがある。しかし聖書信仰においては「立春大吉」に限らず、神の目には表も裏もなく、すべてのことが知られている。目に見える困難に左右されることなく、まっすぐ歩んでゆこう。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



2/10(土)「福音のリアリティ」根田祥一さん

キリスト教出版社「いのちのことば社」出版部編集長の根田祥一さんに2週にわたってお話を伺います。根田さんは、長年、キリスト教の新聞、雑誌、書籍等の出版に携わってきました。1週目は、現在、編集に関わっている本に対する思いを伺うとともに、根田さんがどのようなことがきっかけでキリスト教信仰を持ち、出版の世界に携わっていったのかなどのお話も伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフラインの協力教会です。

2017年度教会目標

「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

